



第 112 号 2019 年 3 月 8 日発行 島田療育センター支援部ピコピコルーム

<https://www.shimada-ryoiku.or.jp/tama/intro/pikopiko.html>



## ATAC2018 参加報告

2018 年 12 月 15 日から 16 日までの 2 日間、京都で行われた「**ATAC カンファレンス京都**」に参加してきました。ATAC カンファレンスとは「**テクノロジー**」と「**コミュニケーション**」をキーワードに、社会の中で困難さを抱える人たちを支援する技術と考え方を共有するために 1996 年から開催されている会議 & 展示会です。今回はご家庭でも簡単に作れるオモチャなど面白い展示物がありましたのでご紹介させていただきます。

### ～身近な物で楽しく作るポータブルスヌーズレン～

島田療育センターでも UFO の部屋で活用されているスヌーズレンの道具。その道具を 100 円ショップで売っているものを利用して手軽に作ることができます。

#### ● オーロラライト

空のペットボトルに適当な大きさにカットした**カラーセロハン**と水道水を入れます。次に 100 円ショップで購入できる**ブッシュライト**でペットボトルの下から照らすことで手作りルミスターの出来上がり！簡易的で安価な材料ですが、部屋の隅でライトアップすると雰囲気ガラッと変わります。



#### ● シャカシャカライト

ペットボトルなどの容器に小さなライト（ダイソーの「**光る LIGHT UP BALL**」というオモチャのボールから取り出したそう）とジェル状の小さなボール（ビー玉やおはじきでも良いそうですが、展示品はダイソーの「**消臭剤ビーズ**」を使用していました。手で振った時の感覚が柔らかくなるかも・・）を入れます。容器を振ると、チカチカと点滅する光とボールの音と感触を楽しむことができます。



## ● ポータブルスヌーズランプロ

最後はご家庭で作れるものではないのですが、先に紹介したオーロラライトの下に置いて使うライトです。100円ショップのライトと違う所は、リンクしている**タブレットで光の色や動きを変幻自在にコントロール**出来る所です。身体センサーを使い、ライトそのものにタッチすることで光の色や動きを変えることもできます。まだ、研究開発中の段階で市販されていないのが残念ですが、センターやご家庭にあったら素敵だろうなと思いました。



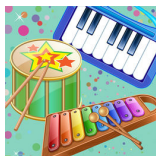
紅葉が美しい京都で2日間、他にも興味深い展示や講義から学ぶことができました。

(2病棟 横山)

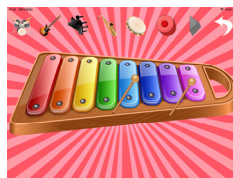
## 島田療育センターで利用しているアプリ紹介

島田療育センターで利用しているアプリや活動での使い方をご紹介します。

### 子供のための楽器（無料 App 内課金あり）



低緊張で楽器を握ったり叩いたりすることが難しい利用者様も、指先だけのタップで音を鳴らすことができるので、楽器を使う方とアプリを使う方が一緒になって音楽を楽しむことができます。



### どうぶつひらがなさがし（無料）



画面にたくさん並ぶひらがなの中から、表示されている動物の名前を見つける知育系アプリです。縦・横・斜めの一直線に並ぶ動物の名前をなぞって選ぶ直感操作。名前は下や右から並んでいることも。



### ピコピコルームについて

島田療育センター 支援部ピコピコルームとは？

「ピコピコルーム」は、島田療育センターの利用者（入所・外来）の皆様方が、パソコンやタブレットなどの IT 機器やスイッチ、ソフトを利用して、興味を高めたり、遊んだり、コミュニケーションの道具として活用を進めるための部署です。